

## （主な意見・質問）

（意見） 小中学校閉校記念事業実行委員会補助金交付要綱に基づき、閉校記念誌や閉校記念碑に係る経費の2分の1以内の額を補助するということであるが、神山小学校では残り半分のお金を用意できない。過去の補助実績を考慮することは理解できるが、補助率の見直しをお願いしたい。

（答） 今年度末に中学校3校が閉校するが、その時にも各学校から補助率の見直しについて要望があり、検討した。結果的には、過去の統合の実績に基づき、見直さなかった。各学校では、寄附を募ったり、閉校記念誌であれば、1人1冊千円から2千円ぐらいで販売するなど、予算を確保した。

（意見） PTAの予算を割り当てることも考えたが、新設校でPTA活動する時にもある程度の予算を確保しておく必要がある。

（答） この件については、今後、話し合いを重ねていく。

（問） 新設校の名称は、どのようにして決定していくのか。

（答） 1月31日に第1回川上小・双岩小・神山小統合準備委員会を開催し、そこで統合の日時、新設校の名称、新設校の場所を提案し、承認を得たいと考えている。

（問） 小学校を統合する場合、最終的に市議会での承認を得ることになるのか。

（答） 3つの小学校を1校にするため、八幡浜市立学校設置条例の一部を改正する案を市議会に上程し、承認を得る必要がある。

（問） 現在の神山小学校を改修するということが、工事内容に対する意見聴取はいつ頃から行うのか。

（答） 神山小学校は、今後、大規模改造が必要になってくる。大規模改造は、基本的には元の状態に戻すことであるが、長寿命化改良工事の要素も取り入れて、DXなどに対応できるような施設づくりが大切である。それに付随して、空調設備や電気関係の更新を考えていくということになるので、学校や地域としての要望があれば、この会やその他の会合で意見を挙げていただき、盛り込んでいきたいと考えている。

（意見） 工事に関しては、地域防災の観点からも要望を出していきたいと思う。

（答） 神山地区は、南海トラフ地震による津波被害はほとんどない地域なので、八幡浜市にとっては大事な地域だと考えている。この神山小学校の防災としての使い方をどうするのかについては、学校と地域（自主防災会）、危機管理室等が話し合い、一番良い方法を取り入れていくことが大切である。

（問） 小学校3校の統合準備委員会や作業部会は、どのようなメンバーとなるのか。

（答） 統合準備委員会は、PTA会長と副会長、地区公民館長、小学校の校長が委員となる。

作業部会は、各 PTA 本部役員から 4 名と学校の校長と教頭先生が委員となる予定である。

(問) 保護者の意見を聞くために、アンケート調査や聞き取り調査を行っていないのか。

(答) 保護者説明会を 2 回開催したが、新設校の場所が神山小学校となる予定なので、あまり意見が出なかった。川上地区や双岩地区では、スクールバスなどの通学支援についての意見が多くあった。保護者説明会の主な意見や質問については、市のホームページで全て公開している。

(問) 3 地区の地区協議会の要望等を学校及び代表保護者で組織する統合準備委員会の作業部会で協議すると書いているが、この作業部会に市教委の事務局も参加されるのか。

(答) 統合準備委員会と作業部会、どちらも教育長と学校教育課長が参加する。

(問) スクールサポートスタッフ等の配置を検討するということが、いつ頃までに何人が配置される予定なのか。

(答) 令和 8 年 4 月 1 日に小学校が統合することが決まれば、令和 8 年度からスクールサポートスタッフの配置を行っていききたい。これは、市単独事業ではなく、県の補助を受けるなど、手続きが必要となるので、令和 8 年度から進めていききたいと考えている。

(意見) 先生とスクールサポートスタッフが事前に業務内容を確認するなど、準備段階が必要だと思うので、もう少し早めに配置をお願いしたい。

(答) 今年度は、双岩小、川上小、日土小にスクールサポートスタッフを 3 名配置している。全て、複式学級のある学校のため、少しでも教員の手助けができるよう配置している。学校からの要望も多少違ってくるので、学校と話し合いながら進めていききたいと考えている。また、来年度は、新しい中学校が新設されるので、県に対して 1 名の増員を要望している。新しい小学校ができた時にも増員できるように県に要望していく。

(意見) 統合準備委員会では、公民館行事の方向性についても協議されると思うが、実際に行事を計画しているのは公民館主事なので、統合準備委員会のメンバーに公民館主事も入れてほしい。

(答) 今後も地区協議会や他の会議等において、公民館主事としての様々な意見を出していただき、それらの意見を統合準備委員会に提案していききたいと考えている。